

2 一般環境大気

(1) 環境基準の達成状況

環境基準が定められている物質について、一般環境大気測定局における環境基準の達成状況は表Ⅱ-2-1のとおりです。二酸化硫黄、二酸化窒素、浮遊粒子状物質及び微小粒子状物質は全測定局において、環境基準を達成しています。

一方、光化学オキシダントは全測定局で環境基準未達成となっておりますが、光化学オキシダント注意報を発令する状況はありませんでした。光化学オキシダントの環境基準超過日数は表Ⅱ-2-2のとおりです。

表Ⅱ-2-1 一般環境大気環境基準達成状況（長期的評価）

物質 年度	二酸化硫黄		二酸化窒素		浮遊粒子状物質		微小粒子状物質	
	29	30	29	30	29	30	29	30
測定局名								
環境保全研究所局（長野市）	○	○	○	○	○	○	○	○
長野市吉田局	△	△	○	○	△	△	△	△
長野市篠ノ井局	○	○	○	○	○	○	○	○
長野市真島局	○	○	○	○	○	○	△	△
長野市豊野局	△	△	○	○	△	△	△	△
松本局	○	○	○	○	○	○	○	○
上田局	△	△	○	○	○	○	△	△
飯田局	△	△	○	○	△	△	△	△
諏訪局	○	○	○	○	○	○	○	○
伊那局	○	○	○	○	○	○	○	○
大町局	△	△	○	○	△	△	△	△
佐久局	○	○	○	○	○	○	○	○
木曽局	○	○	○	○	○	○	○	○
小諸局	△	△	○	○	△	△	△	△
中野局	△	△	○	○	○	○	△	△
達成状況	8 /	8 /	15 /	15 /	10 /	10 /	7 /	7 /
	8	8	15	15	10	10	7	7

(注)長野市吉田、篠ノ井、真島、豊野局は長野市が測定を実施

表Ⅱ-2-2 光化学オキシダントの環境基準超過日数

測定局名 年度	年度	
	29	30
環境保全研究所局（長野市）	57	56
長野市吉田局	67	55
長野市篠ノ井局	49	45
長野市真島局	41	43
長野市豊野局	31	7
松本局	41	38
上田局	61	58
飯田局	45	41
諏訪局	78	37
須坂局	71	65
伊那局	62	34
大町局	51	64
佐久局	69	76
木曽局	50	52
小諸局	88	78
中野局	48	57
平均	57	50

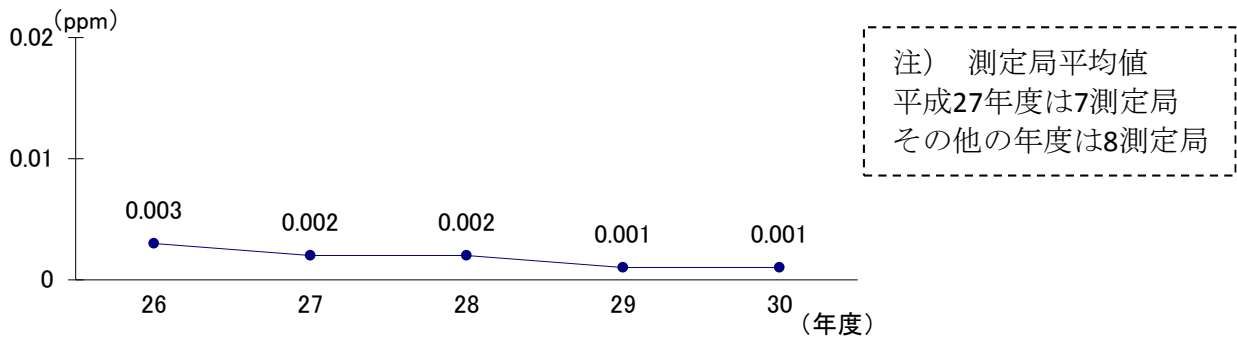
測定時間数	環境基準	
	達成	未達成
6,000時間以上	○	●
6,000時間未満	△	▲

(2) 年平均値の推移

一般環境大気測定局の年平均値の推移は、図Ⅱ-2-1 から図Ⅱ-2-8 までのとおりです。

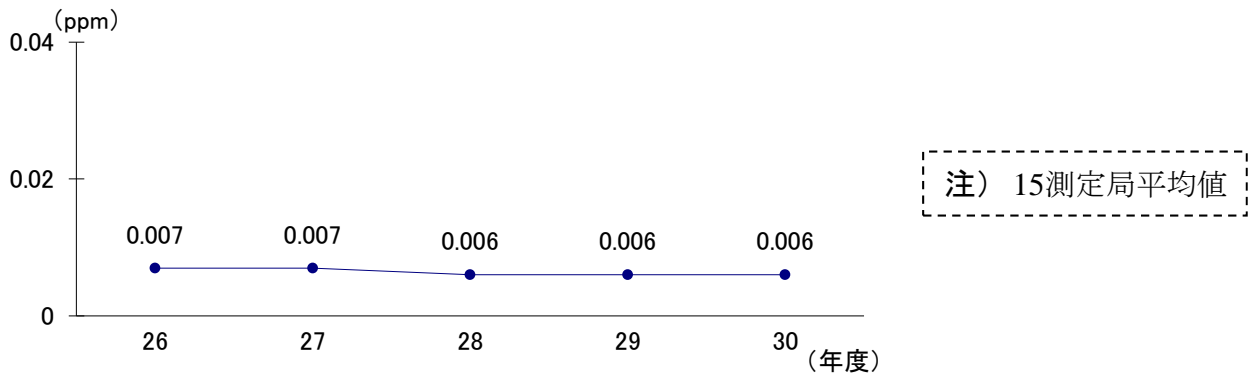
二酸化硫黄、二酸化窒素、光化学オキシダント及び微小粒子状物質はほぼ横ばい傾向にあり、浮遊粒子状物質はゆるやかな減少傾向にあります。

ア 二酸化硫黄



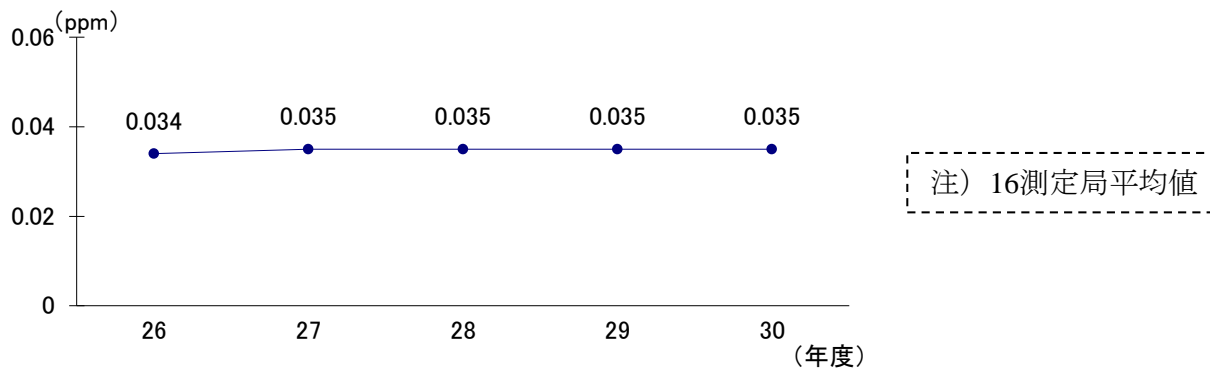
図Ⅱ-2-1 二酸化硫黄の年平均値の推移

イ 二酸化窒素

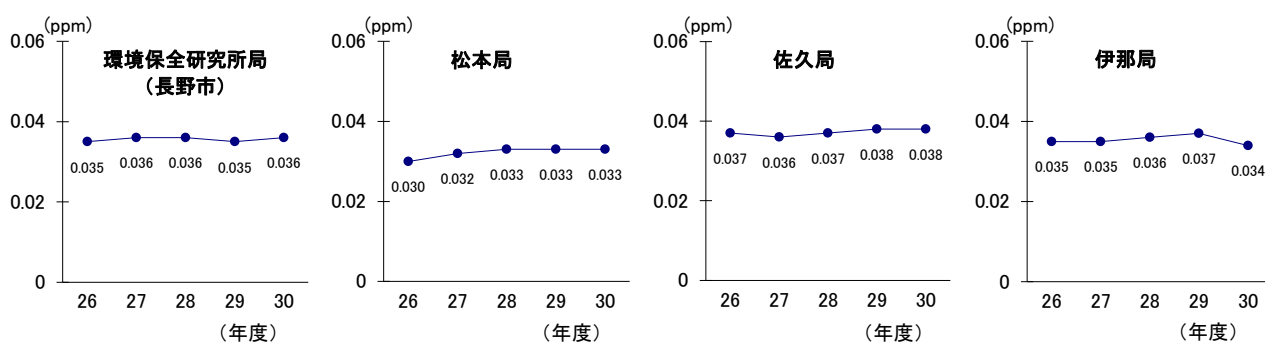


図Ⅱ-2-2 二酸化窒素の年平均値の推移

ウ 光化学オキシダント

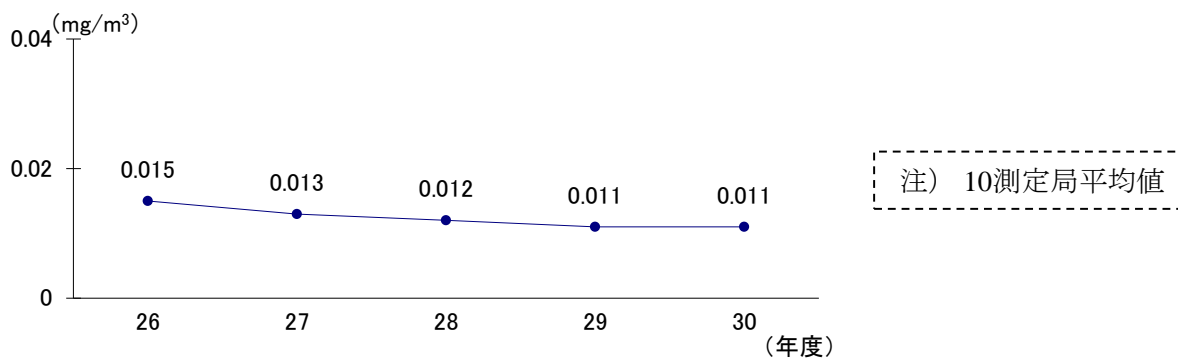


図Ⅱ-2-3 光化学オキシダントの昼間の年平均値の推移

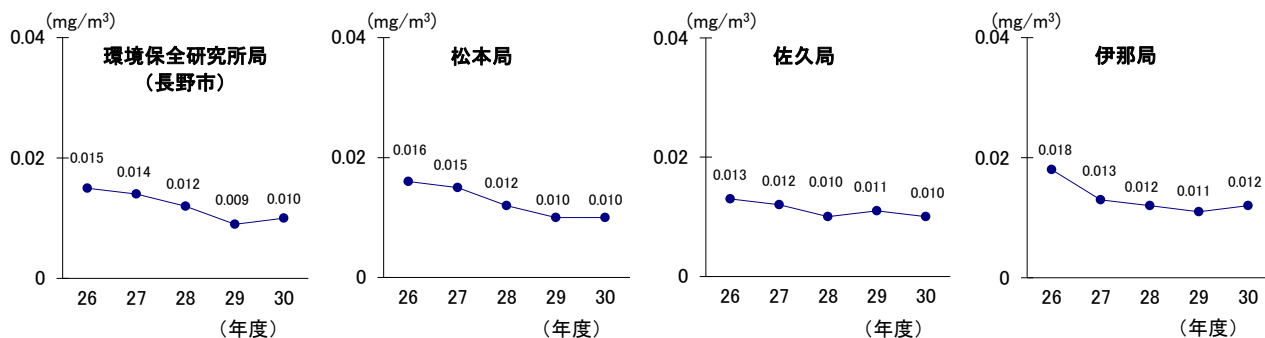


図Ⅱ-2-4 主な測定局における光化学オキシダントの昼間の年平均値の推移

エ 浮遊粒子状物質

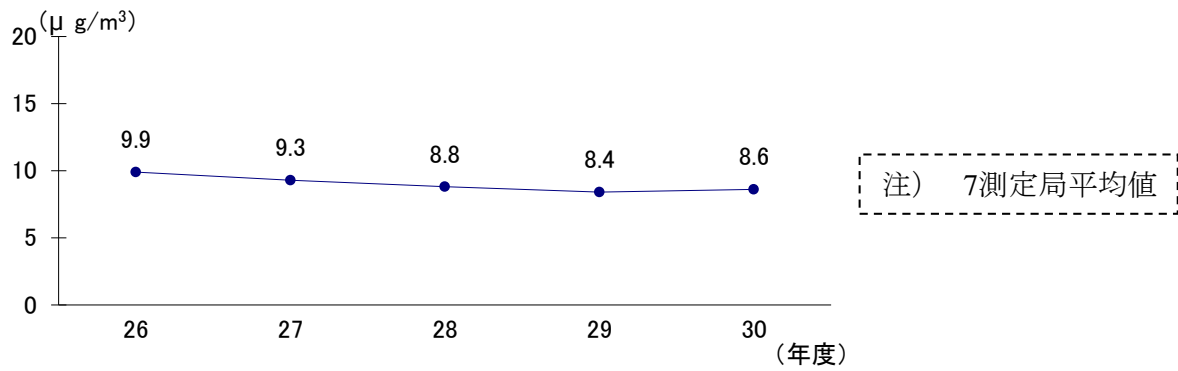


図Ⅱ-2-5 浮遊粒子状物質の年平均値の推移

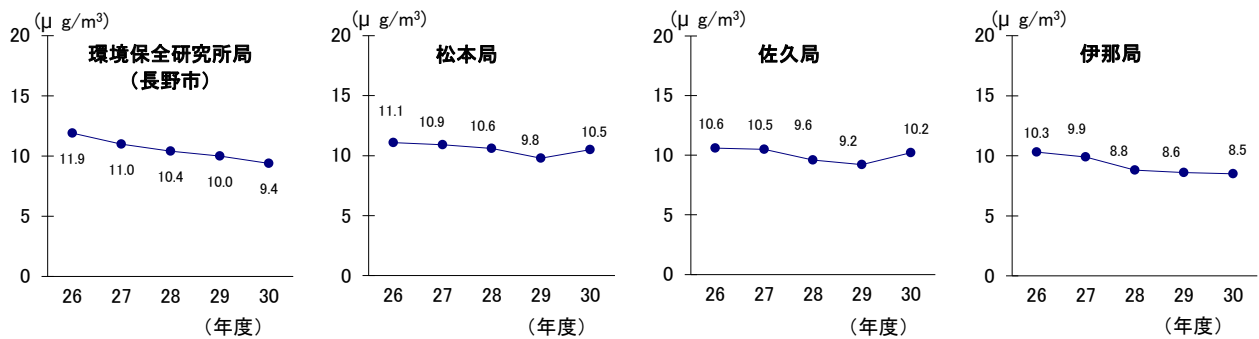


図Ⅱ-2-6 主な測定局における浮遊粒子状物質の年平均値の推移

才 微小粒子状物質



図Ⅱ-2-7 微小粒子状物質の年平均値の推移



図Ⅱ-2-8 主な測定局における微小粒子状物質の年平均値の推移